

RAIJIN (Rising): a God of Thunderstorm

「雷神」



RAIKO: small drums generating the sound of lightning

「雷鼓」

RISING-2



RISESAT



大学衛星の意義

⇒ 手作りの宇宙開発

低コスト・短期開発

失敗から学ぶ経験

挑戦的な技術開発、ミッション開拓

喜び、達成感、人材育成

ロボティクス、宇宙探査、超小型衛星を軸とした 大学における研究開発と人材育成

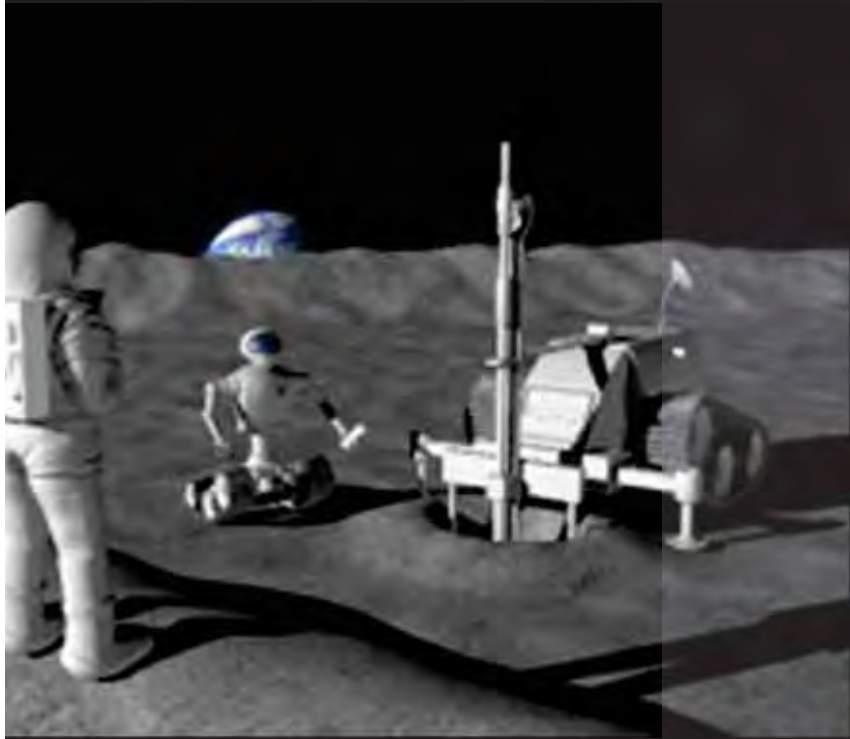
- 小惑星探査機「はやぶさ」
 - 宇宙ロボットが描く「夢」
 - 小型衛星(大学衛星)「雷神」「雷鼓」
 - 月惑星探査ロボット(ローバー)
 - まとめ
-



1969年7月20日 アポロ11号月面着陸



Moon Buggy (Apollo 15-17) © NASA





NASAの火星探査ローバー「キュリオシティ」

東北大学における月惑星探査ローバーの研究

since 1997







不整地走行に 優れたメカニズム

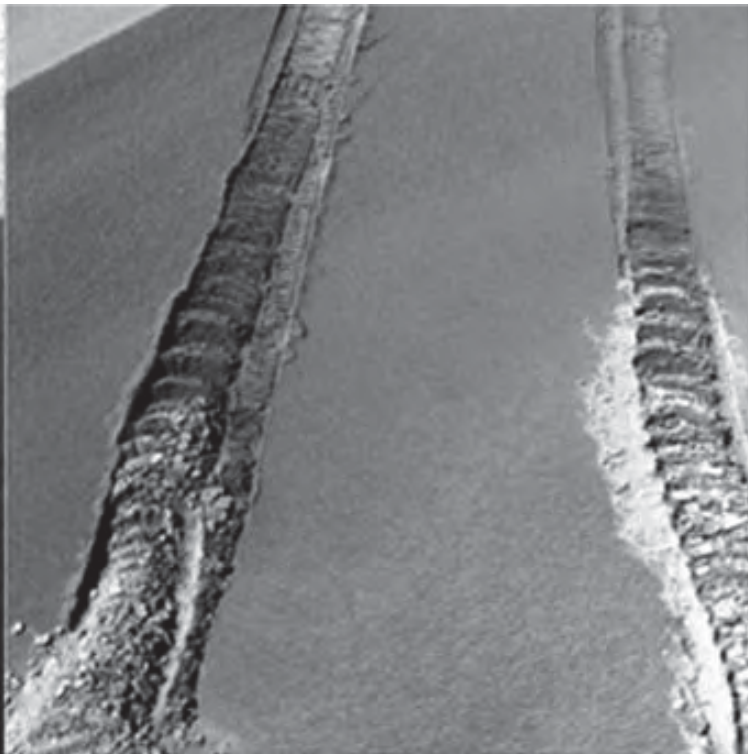
*Design of adaptive
chassis for natural
rough terrain*





車輪の力学とすべり補償制御の研究

**NASAの火星探査ロー
バーが砂の上で立ち
往生！**



Experiment of Slip-Based Traction Control



- ***Without* Slip control**



- ***With* Slip control**

MoonRaker

(ムーンレイカー, 重さ10kgの小型ロボットモデル)

